



石神外宿一区 自治会の皆さんと 住民原子力懇談会を実施しました

9月27日 石神外宿一区の26名の方に参加していただき、住民原子力懇談会を実施しました。

日本原子力研究開発機構J-PARCセンターの施設を見学し、研究に関する活発な議論が行われました。村に対しては、広域避難計画に関する質問や意見が多く出されました。

<住民原子力懇談会の目的>

住民原子力懇談会は、住民・原子力事業所・行政が施設見学や意見交換を行うことにより、相互理解を深め、原子力安全行政の充実及び原子力安全対策の拡充に寄与することを目的に、平成20年度から行っているものです。

外宿一区の皆さんは、午前中、日本原子力発電(株)の東海第二発電所を見学され、午後から引き続き、住民原子力懇談会にご参加いただきました。ほとんどの方がJ-PARCセンターの見学は初めて、ということで、研究内容の説明は少し難しいものになってしまいましたが、施設見学では活発な質疑応答が行われました。

懇談会では、広域避難計画への意見や質問が多く出され、またJ-PARCセンターの今後の研究へ期待するという意見も出ました。

なお、懇談会には、環境省原子力規制委員会東海・大洗原子力規制事務所の所長にも同席していただき、関連する質問に答えていただきました。



<石神外宿一区 住民原子力懇談会 実施概要>

平成28年9月27日(火) 13時30分～16時30分

見学会 13時30分～15時20分

J-PARCセンター 研究棟会議室で概要説明
現場見学

物質・生命科学実験施設(MLF)
ニュートリノ実験施設

懇談会 15時20分～16時20分

J-PARCセンター 研究棟 会議室